

## 21年連続でSOHOルーター一国内シェアNo.1を獲得

ヤマハ株式会社は、IDC Japan株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 村橋 俊介)が2025年6月に発表した「国内ネットワーク機器市場シェア(2024年)」\*の「SOHOルーター」セグメント(中小企業や個人事業主のオフィス、大企業・中堅企業の遠隔地の小規模オフィス・店舗などで利用)において、21年連続でシェアNo.1を獲得しました。



当社は、1995年にネットワーク機器事業へ参入して以来、2025年3月で30周年を迎えました。30年の間に企業向けルーターを中心に、スイッチや無線LANアクセスポイント、UTMアプライアンスなどラインアップを拡充してきました。2016年には、ヤマハネットワーク製品を遠隔から統合管理できるクラウド型サービス「Yamaha Network Organizer (YNO)」を提供開始しています。これら製品・サービスは、個人・法人のインターネット接続や中堅・中小企業の社内ネットワーク構築を中心に、オフィス、医療介護、学校、リテール、自治体、工場など幅広いお客様に採用いただいています。近年は高帯域化する通信回線に対応するためのルーターとして「RTX1300」「RTX3510」を発売し、2025年8月には拠点向けルーターとして長らくご愛顧いただいている「RTX830」の後継機として各種機能を向上させた「RTX840」を発売します。

また、新たにMedia over IP (MoIP) 分野への展開も進めています。大容量の映像や音声を低遅延で送受信するため、放送局各社との検証や、実証実験を継続しています。

製品・サービスのユーザーサポートにも注力しています。Webサイトでの充実した技術情報の提供、お客様相談センターのレベル向上などに取り組むとともに、エンジニア向けソーシャル・ネットワーキング・サービス「ヤマハネットワークエンジニア会 (YNE)」の運営を通じて、お客様とのコミュニケーションも充実させています。

今後も、お客様の「つなぐ」をさらに便利にするために、より良い製品・サービス開発とサポートを続けてまいります。

※出典：IDC Japan 「国内ネットワーク機器市場シェア、2024年：AIデータセンターの影響はネットワーク機器市場にも (IDC # JPJ52160125 2025年6月発行)」



ヤマハネットワークエンジニア会 <https://network.yamaha.com/lp/yne>  
ヤマハネットワーク技術者認定試験 <https://network.yamaha.com/lp/ycne>  
ヤマハネットワーク機器事業 30周年特設サイト <https://network.yamaha.com/value/nw30th>

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

---

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭 TEL. 050-3148-8660

ヤマハ ネットワーク製品サイト <https://network.yamaha.com>

---